



県道の阿須地区ガード

産業の活性化(1)企業誘致(2)エコツーリズム(3)花のまちづくり 国道・県道のガード拡幅

鳥居 誠明

問 企業立地検討委員会の検討内容と企業誘致優遇策について。

答 昼間人口の定着を目指す。大河原地区を含め全市が対象。優遇策は有利か結論が出ていない。

問 エコツーリズム計画①農業も対象に②運営組織は営利優先を防ぐために行政担当も参加を。

答 ①農業も観光資源と考える。②運営組織には行政も参加する。

問 桜の森計画①市街地も含めた活性化案を②当該地は自然が豊かなので保全個所、桜植樹個所と分けて進めるべき③害虫駆

除は殺虫剤を使わず野鳥等で行うように④道路・駐車場対策は。

答 ①活性化案は検討委員会で進める②すべて伐採し、桜だけでは考えてない。自然を守る所、植樹部は分ける。③防虫は野鳥や炭を地表にまく等殺虫剤は使わない。④公共交通で集客を図りたい。

問 活性化案作成に駿大活用を。

答 現在も一部実施している。

問 国道二九九号吾野地区と県道の阿須地区ガードの拡幅を。

答 日高市台の歩道整備後拡幅予定。県道と共に県へ要望する。